

(道の駅と大学連携成果発表交流会)

2016年3月14日

道の駅「玉村宿」 女子大プロジェクト

群馬県立女子大学

国際コミュニケーション学部
加藤光・木内菜々・河野莉歩



1. 概要：女子大プロジェクトとは

2015年5月にオープンした道の駅「玉村宿」を盛り上げるイベントを県立女子大生が企画・実行する試み

(1) 授業：「ビジネス・リーダー論」「社会デザイン論ゼミ」

(2) 協力：玉村町・道の駅「玉村宿」・

国土交通省関東整備局高崎河川国道事務所

(3) 指導教員：安斎徹准教授

2. 準備:5月～11月にかけての準備

2015年5月:グループ分け

2015年5～6月:玉村町並びに道の駅による講義
(玉村町の歴史・観光、道の駅「玉村宿」の概要)



2. 準備:5月～11月にかけての準備

2015年6月:玉村ツアー

(道の駅、玉村八幡宮、野菜工場、電動バス試乗)



2. 準備:5月～11月にかけての準備

2015年7月:企画発表会

～机上の企画案を一旦発表し、その後ブラッシュアップ～



2. 準備:5月～11月にかけての準備

2015年9～11月:チェックポイント・ミーティングで状況確認

2015年11月:電動バスの装飾

2015年11月:NHK「ほっとぐんま640」出演



3. 本番:2015年11月22日本番

(1) たまわんグランプリ2015の開催

～道の駅のグルメNo.1を決めるグランプリ～



3. 本番: 2015年11月22日本番

(2) 女子大生が考えたレディースセットの販売

～地元の食材を活用したヘルシーメニューの提案～



3. 本番：2015年11月22日本番

(3)「We Love TAMAMURA!」イベント

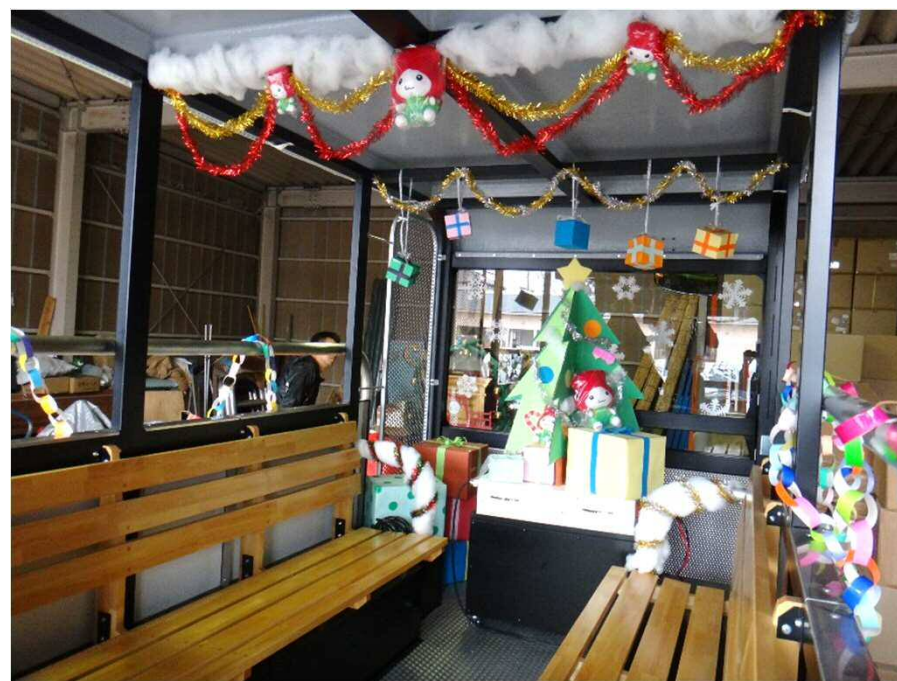
～玉村町の観光・行事の楽しい紹介～



3. 本番：2015年11月22日本番

(4) 電動バスの試乗会

～玉村町が保有するエコな電動バスのお披露目～



4. 学んだこと: 地域への愛着と自己の成長

- (1) 大学がある地域(玉村町)への愛着が強まった
- (2) 地域(玉村町)の人々と触れ合えることができた
- (3) 企画力や実行力が身についた
- (4) 段取りの重要性に気づいた
- (5) グループワークを通じてリーダーシップが身についた

「地域力 × 女性力 = 無限大の未来」の実践

5. 意義：道の駅と大学の連携・交流

(1) 大学：リアルなアクティブ・ラーニングの機会

(学生：地域への愛着と自己の成長)

(2) 道の駅：知名度・認知度の向上

(3) 行政：町政への若い目線の取り入れ

⇒ Win-Win-Winの関係

「地域連携の拠点」としての道の駅の面目躍如

特に、学生主体でこれだけ多彩なイベントの同時開催は稀有

道の駅と大学の連携・交流の新たな可能性